

工建たより H24年神無月号



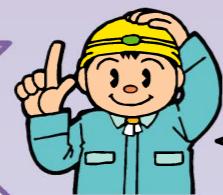
あっという間に10月です！

暑かった日が続いていましたが、朝晩はめっきり涼しくなりましたね～
屋間との温度差が激しいこんな時期は体調を崩しやすいので皆さんくれぐれも気をつけましょう～



さて、今号の工建たよりは雨漏りの修繕工事の模様と、弊社工場での古材加工作業の模様を
ご紹介いたします。どうぞご覧ください＼(^o^)／

縄生分館 雨漏り修繕工事



弊社で建てた物件ではありませんが、ご縁があつて雨漏り修繕工事のご依頼を頂きました。
雨漏りが考えられる箇所を根気よく探して修繕にあたります。
今回の雨漏りの原因は、トップライト周辺のコーティング劣化による雨漏りでした。



長年の雨漏りで天井にシミができてしまっている状態でした(>_<)



雨漏りが考えられる箇所に放水をして雨漏りの箇所を調査します。



写真では解りづらいですが、水が伝って落ちてきています。



《養生 & 足場設置工事》

修繕工事にかかる前に壁や床に養生をし、足場を設置します。



《コーティング撤去》
劣化していたコーティングを撤去していきます。



《天井工事》
雨漏りが治まった事が確認できたら、次は室内の天井工事にかかります。



《放水調査》
コーティングが乾いたら、放水調査をして雨漏りが治まっているかいるかどうか確認します。



《コーティング打設》
コーティングで汚れないように養生テープで保護してから新たにコーティングを打設していきます。



養生や足場を撤去し、掃除が終われば工事完了です(^^)

工事完了

無事、工事が完了しました。
天井のシミもなくなり、ホール全体が明るくなりました(^o^)
今回の工事で、天井に点検口を設けましたので、屋根裏の点検が簡単にできるようになりました。



水谷工建 古材加工作業



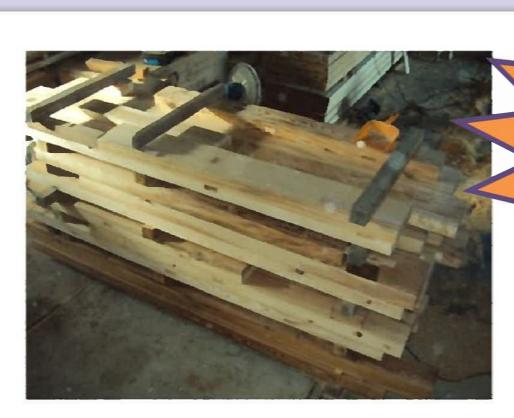
古い家屋などを解体した時に出る材木の中には、加工し直せばまだまだ使用できる木材がたくさんあります。今ではなかなか手に入らないような木材もあったりするので、そんな木材が出てくるとお宝を発見したような気分になっちゃいます♪



現場から引き上げてきた材木の汚れを高圧洗浄機で一気に洗い落します。
洗浄後しっかりと乾燥させた後に加工作業に入ります。



キズやくすみを少しずつ削りながら、木材を生き返らせます！



加工された古材は、サイズなどの詳細を明記して型番を付けて保管しておきます。



くすんでしまった表面も少しずつ削っていくと、綺麗な木肌に生まれ変わるんですよ～



新築・リフォーム・外壁の塗り替え・水廻り改修などをご検討されている方、お気軽にお問い合わせ下さい！



FREE フリー^{アクセス} 0800-2002807

<http://www.m-kouken.com>

通話料無料
携帯電話・PHSからご利用いただけます



水谷工建